

助成受給団体名	ふりがな けせんぬまちく しょうねんほどういんきょうかい 気仙沼地区少年補導員協会
事業の名称	「地域で守ろう! 被災地気仙沼の未来を担う子ども達を」
実施期間	平成25年8月1日 ~ 同26年 7月31日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>気仙沼地区少年補導員協会では、本年度から児童参加型の犯罪被害防止教室に会員が出席し、防犯の約束「いかのおすし」を取り入れた寸劇を市内各小学校で行っているが、同教室で学んだことを確実に浸透させることを目的に、小学生及び保護者を対象とした広報啓発資料を作成したもの。寸劇終了後、まとめの講話において同資料を配布し、小学生の防犯意識向上を図っているほか、保護者への配布を併せて行い、地域全体で子どもたちの安全を守る機運の醸成を図った。</p>	
事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>作製した防犯チラシは、寸劇で用いている防犯の約束「いかのおすし」が掲載されているほか、裏面には、不審者に遭遇した場合の対処方法が分かりやすく紹介されており、チラシを見た小学生から「分かりやすい。知らない人に声をかけられいたら、いかのおすしの約束を思い出して、ついていかないようにします。」との反響が寄せられるなど、大きな成果が認められた。</p> <p>また、保護者向け防犯チラシについても、小学校教員から「保護者会で配付するなどして活用したい。内容も充実していて、大変ありがたい。」との声が出されており、子どもたちを見守る社会機運を醸成することができた。</p>	
今後の課題	
<p>市内19小学校のうち、16校において防犯教室を実施しているものの、同教室の実施予定がない学校もあるため、今後、未実施校に対する働きかけを強化していく必要がある。</p> <p>また、市内では依然として不審者情報が寄せられていることから、被災地気仙沼における子どもたちの安全確保を図るための取組を継続していく必要がある。</p>	

